

速報

# 大手前通りまちづくりだより

第14号

城山北公園線 **みちづくりとまちづくりワークショップ** を開催しました。

10月31日(日)午後、松江商工会議所大集会室で、「みちづくりとまちづくりワークショップ」を開催しました。基調講演、事業説明、グループディスカッション、グループ発表と、もりだくさんのプログラムでした。参加者の皆さん、お疲れさまでした。

このワークショップは地域にお住まいの方々など、道路利用者である市民と事業者が、共にみちづくりとまちづくりについて意見交換を行うものです。安全・心かつ快適な道路空間整備をはじめ、今後の沿道のあり方など様々な課題について話し合い、まちづくりの施策に生かすことを目的として開催しました。その内容の一部をお知らせします。



### プログラム

- 13:00 受付
- 13:30 開会
- 13:35 STEP1/ 基調講演  
テーマ「みちづくりとまちづくり」  
講師 林 泰義 氏 (まちづくりプランナー)
- 14:25 休憩
- 14:35 STEP2/ グループディスカッション
- 15:55 STEP3/ グループ発表
- 16:15 講評
- 16:30 閉会

## 基調講演「みちづくりとまちづくり」・・・講師 林泰義氏 (まちづくりプランナー)

1. 歴史のまち  
(まちはみち、みちはまち)  
みちは生活の舞台であった。
2. 20世紀のまち  
(みちはみち、まちはまち)  
みちは全国共通、  
道路は車中心となった。
3. これからのまち  
(まちなみちも生活の舞台)  
市民と地域を活かし活かされる  
みちづくりまちづくりが大切。



### 講師プロフィール

- 「住民主体のまちづくり」の発展のため、全国各地で活躍。松江市でもこの10年間、都市デザインやワークショップなど様々な場面で応援、協力をいただいています。
- 国土交通省、東京都、世田谷区等で専門委員、審議会委員などを歴任。
- 主な著書  
「都市再生」  
「協議型まちづくり」  
「NPOとまちづくり」  
「みんなでホイッ！」 など

### ワークショップとは？

ワークショップとは、一般的には、工房、作業場などと直訳されますが、まちづくりの場面では、作業を進めながら提案、意見をまとめあげていくこと、として用いられています。

## ○広場や駐車場

- ・残地の利用。イベント、公園、休憩、憩いのスペース。
- ・子供たちが集える広場があってもいいかなと思う。
- ・歩道と店との間に駐車場がないと障害者にとっても入りにくい。
- ・大駐車場がほしい。
- ・公共交通網の整備をし、JAくにびきあたりに、大型駐車場をつくる。「パークアンドライド」狭い駐車場をやたらとつくりたくない。
- ・大手前の駐車場は廃止すべきだと思います。
- ・物産館の駐車場はどこに作るのですか。



## ○その他

- ・より良く利用するためには今回のようなW.Sは大変効果的。
- ・沿道の住民の方、周辺の住民の方、道路を利用する遠方の方、全ての人に影響が大きく、問題もたくさんあるため、出た意見を行政でしっかり受け止めて反映させてほしい。
- ・要望については速やかに回答を。
- ・東西に移動したい人のバス路線を増やしてほしい。
- ・道路をつくって終わりではなく、アフターケアを。
- ・遊覧船をどこでも乗り降りできるようにしてほしい。
- ・昔の風景が(子供の頃)消えるのは淋しいし反感をおぼえる。
- ・どこまでが決まっていて、どこからが今から決めることか？
- ・渋滞の解消のためには国道431号線の改良も合わせて考えてほしい。



城山北公園線 拡幅でまちづくりは

市民の視線で意見次々

松江で議論

松江商工会議所大集会室で、市民の視線で意見次々。ワークショップで、まちづくりの課題を話し合った。

朝日新聞記事(2004/11/01)

## ■みちづくりとまちづくりワークショップ アンケートより

- ・グループ討議自体は意見が言いやすく、聞きやすくて方法として良かった。しかし、このワークショップの意味というものをもう少し明確にして討議したかった。参加者が戸惑うし、不信感が残るので。
- ・色々な意見があるので、今後、事情の許す限り度々開いてほしい。できたら構成メンバーもかえる方が良い。
- ・テーマの決まっていない議論に戸惑いました。
- ・ワークショップは継続してほしい。1回限りでは、せっかくの意見や、参加者の意欲が損なわれる。
- ・こういう機会に討議して、様々な立場からの意見を聞くことは大事だと思う。
- ・テーマをしぼった方が良かったです。

## ■次回ワークショップのお知らせ

次回のワークショップは「沿道のまちなみづくり」を主なテーマとして行なう予定です。

## まちづくりに関するご意見・ご相談の窓口です

松江市都市建設部都市計画課

吉岡・森山・安達・足立

TEL 0852(55)-5380 FAX0852(55)-5552

# 参加者の意見—この他にもたくさんの意見が出されました—

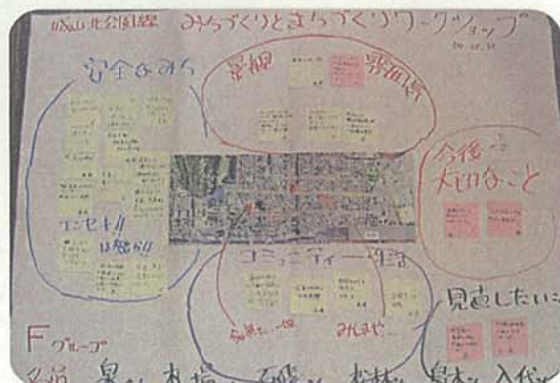
## ○道路の構成やデザインについて

- ・道路が広すぎると、信号を横断するのに障害者や高齢者は時間がかかる。
- ・道路を拡張し、さらに交通量も減らすような取り組みが必要。
- ・くにびき道路との交差点は、自転車、歩行者道は地下道路にしてください。
- ・現在ある側溝の石垣を新しい道路に再活用してほしい。
- ・道路上の構造物の色・形に松江らしさの配慮を望む。
- ・豊かな街路樹が必要。
- ・毎朝、大手前付近から中央道湖大橋・県立美術館あたりまでゴミ拾いをしているが、街路樹等の手入れを誰がするのか考えておく必要あり。
- ・障害者にとって歩きやすい歩道にしてほしい。
- ・歩道の途中で休めたり、立ち止まったりできるスペースがほしい。
- ・通学など、歩行者・自転車が多い道なので、事故の起こりにくい新しい道路にしてほしい。
- ・歩道と車道の段差はできるだけ低くしてほしい。
- ・雨が降っても排水の良い歩車道。南殿町は排水が悪くて困る。
- ・歩行者と自転車も分離した方が良いのでは？
- ・観光マップを表示したりしてほしい。



## ○街なみや景観について

- ・「松江」の特色を活かしたみちにしてほしい。
- ・観光客に好印象を与えるようなみちにしてほしい。
- ・歴史を感じることでできるまちなみ。(松江らしい)
- ・道路の両側は防災に強い高層ビルを建築した方がよい。
- ・観光都市松江の古い街なみを参考にして新しい道路を考えてほしい。
- ・美しい街なみと生活の利便性をどう重ね合えますか？現状を比較して。
- ・沿道整備後は、どの様になるのか。例えば高層建築物ができたりするのですか。



## ○全体構想づくり

- ・地域の人々が昔から使っている地名や通り名を大切に。
- ・みちと川のつながりがほしい。例えば、川沿いで落ち着ける空間。
- ・将来像を沿線数万住民に聞いてほしい。静かな住宅地区、賑やかな商業地区、オフィスビルやマンションの林立の開発地区など。
- ・テーマ性(個性)があるみち。
- ・観光客優先でない、市民が集まって来れるような街づくり。



## ○なんとなくフラフラ歩ける通り

- ・新しい道路づくりにあたり、安全で楽しく、散歩もできる道路の整備、街なみづくり。
- ・歩きたくなるような道路に。
- ・多目的イベントなどができる通りにしたい。
- ・車で通っても、歩いて通っても楽しみのある道路になってほしい。(夜のライトアップなど)
- ・用事がないのにブラブラ歩きたくなるみち。
- ・歩いて(散歩)できるような道づくり。街づくり。

## ○沿道の地権者へのケア

- ・商店の方々の今後の生活面に対する補償は？
- ・道路が広がるため町内会活動が難しくなるので、対策を検討してほしい。
- ・現在ある町内会コミュニティの継続・再編。
- ・立ち退きされる人や用地買収などについて、フォローがきちんとなされているか。
- ・周辺住民の方の意見を尊重し、相談に応じてほしい。
- ・立ち退きによる方々のその後の生活は大切にしてください。
- ・工事による移転の為、地域住民が少なくなったのでは活性化にはつながらないのでは。
- ・当該道路の両側は高齢者が多く、立ち退きに配慮されたい。
- ・立ち退きになった住民はどこに行くのですか？
- ・立ち退き後、道路に面する家はそのままだのか。道路に面する土地はどうなるの？



## ○地域コミュニティについて

- ・道路沿線のセキュリティ。1. 交番 2. 街路灯 3. 郵便ポストを両側に。
- ・城山公園から北公園まで文化施設の多い街へ。
- ・多くの生活者が貼りついた街に。(マンション含む)
- ・商店街が近くにあり、生活のしやすい街。
- ・高齢者の大変多い地区であるが、道幅が広がることにより生活がしにくくなるのではないかと。

## ○にぎわいや商店街活性化について

- ・道を使う人の賑わいを大切にしたい。交通の邪魔にならない程度に、路上で出店(時々ふくしまでやっているような)や大道芸などの小さな楽しみが気軽にできるような配慮してほしい。
- ・沿道にオシャレな店をつくってほしい。
- ・活性化の一つに、米子橋周辺に堀川遊覧船の小型乗降場を設け、お城への散策の道にしたらどうか。
- ・今後も商店が残るように。外に行かないように。
- ・現在市街地はドーナツ化が進んでいる中、賑わいのある街はできるのか？
- ・「まち」は人が集まって作ります。賑わいのある町づくりを目指してください。
- ・土地の高度な利用とはどんなことか聞かせてほしい。
- ・アクセス、道路環境の良い道には人が集まる。
- ・城山周辺から南殿町商店街、カラコロ広場方面へ人の流れが行くように考えてほしい。